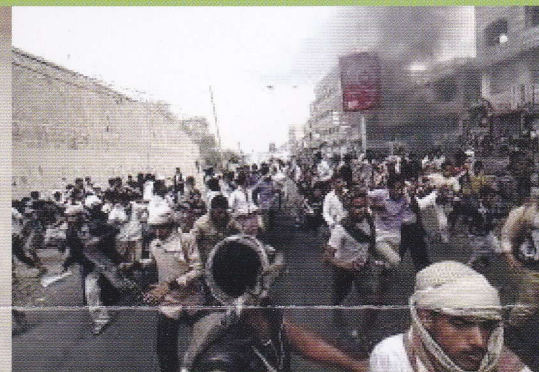
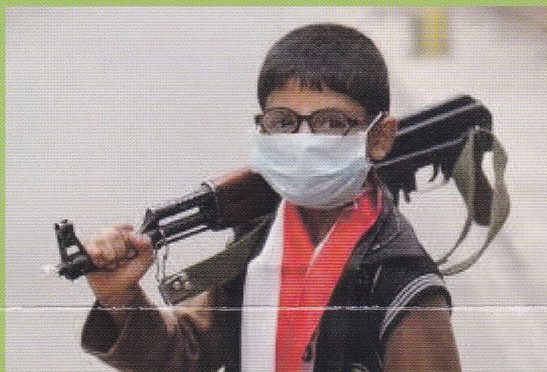


京都 AALA 第 4 1 回定期総会 記念講演



長引く内戦の国・シリア&イエメンの今!!



「アラブの春」(2010年12月のチュニジア〈ジャスミン革命〉)に端を発し、2012年にかけて北アフリカ及び中東で起きた一連の体制に対する非暴力による民主化運動と呼ばれたアラブ諸国の政変から、7年を迎えます。その中で長引く内戦の国・シリアとイエメン。特にシリアは「アサド政権が化学兵器を使用した」として、その根拠すら示さず、国連安保理決議もなく、国際法に違反した米・英・仏の軍事攻撃(日本政府はいち早く支持表明)が4月に行われ、益々泥沼化の様相を呈しています。一方、イエメンも地域大国の代理戦争と化しています。

今回の記念講演はこの両国にスポットを当て、その現状を学び、私たちに何が出来るのかなど、ご一緒に考える機会としたいと思います。

【講師】 岡崎 弘樹 氏

1975年生まれ。専門はアラブ近代政治・文学思想。中部大学非常勤講師。2003年から2009年にかけて仏研究所研究員や日本大使館の政務アタッシュとしてダマスカスに滞在。2016年にパリ第3大学アラブ研究科で社会学博士号取得。最近では1970年代以降のシリアの政治思想や文学(特に監獄文学や政治演劇)、記録映画にも研究対象を広げ、学会発表に加え、各種シンポジウムの基調講演やシリアの演劇・映画などの解説も行っている。



日時:2018年6月2日(土)PM1:30開会(1:00開場)

会場:職員会館「かもがわ」3F 多目的室 (「河原町丸太町」

交差点下ル(南へ)、1つ目の信号を東へ突き当たったところ)

資料代:500円(会員は無料)

主催 京都府アジア・アフリカ・ラテンアメリカ連帯委員会

お問合せ・ご連絡先:事務局/辻崎 090-1917-0193(携帯) Email:tjsktdys.willbe.w11@gmail.com